

株主のみなさまへ

株主のみなさまには、平素より格別のご高配を賜り厚くお礼申しあげます。

ここに、第119期（2024年1月1日から2024年12月31日まで）における概要をご報告申しあげます。

代表取締役社長兼COO 荒賀 誠



経営理念の継承と事業の深化をもって企業価値の向上に努めてまいります。

当連結会計年度における世界経済は、米国の大統領選挙による先行き不透明感が一時強まったものの、米国を中心に緩やかな回復基調となりました。一方、ウクライナ情勢の長期化をはじめとした地政学的リスクによる資源価格の高騰、中国における不動産市場の停滞などから、一部の地域や業界において景気回復に鈍化が見られました。わが国においては、政府の景気刺激策により個人消費が好調を維持する形で緩やかに伸長しました。一方で、欧州・中国の消費低迷や米国の高金利政策の影響で輸出が鈍化するなど外需の停滞や物価上昇が回復抑制の要因となりました。

このような経営環境において、長期経営ビジョン“世界中で認められ、求められる「モノづくりソリューショングループ」を目指す”のセカンドステージとして、持続可能な成長重視の4つの戦略（事業拡大戦略・環境戦略・人財戦略・財務戦略）を掲げた中期経営計画「Mission G-second（2023年～2025年）」のもと、有機溶剤リサイクル分野への進出を見据えたイーセップ株式会社との共同開発や顧客ニーズに応じた環境対応製

品の市場投入を推進しました。また、インドの冷間圧造部品メーカーの子会社化の決定や欧州での展示会出展、グローバルサイトの開設など、新たな市場の開拓に努めました。

その結果、当連結会計年度の売上高は、前年に引き続き過去最高の470億6千9百万円（前期比5.2%増）となりました。また、利益については価格転嫁や原価低減に向けた改革を進めたことにより、営業利益は33億2千6百万円（前期比27.3%増）、経常利益は35億7千3百万円（前期比26.0%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は21億9千9百万円（前期比26.8%増）となりました。

中期経営計画の最終年度となる2025年度は、「価値（勝ち）の連鎖を極めて、未来を拓いていこう」を合言葉に、これまでの「お客さま目線の行動」「稼げ力」の集大成として、収益を還元することで未来へ繋げてまいります。

株主のみなさまにおかれましては、今後とも倍旧のご支援・ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申しあげます。

売上高

47,069百万円

前期比 +5.2%

営業利益

3,326百万円

前期比 +27.3%

親会社株主に
帰属する
当期純利益

2,199百万円

前期比 +26.8%

インドの冷間圧造部品メーカー『Vulcan グループ』の子会社化を完了

昨年子会社化を発表し、契約締結に向けて取り組みを進めていたインドの冷間圧造部品メーカー『Vulcan グループ』の子会社化手続きが2025年3月に完了し、『Vulcan Forge Private Limited』『Vulcan Cold Forge Private Limited』の二社が正式に日東精工グループへと加わりました。同社は、従来の当社グループの領域とは異なる冷間圧造部品を手掛けており、インド国内の自動車や自動二輪業界、農業機械業界の優良企業を顧客基盤として有しております。これにより、インドは当社グループにとって10カ国目の海外拠点となります。継続的に高成長が期待されるインド市場での自動車・二輪車業界に本格的に参入し、当社グループの更なる販売力と製品力の強化に繋げ、成長を加速させてまいります。



ファスナー事業

売上高 **33,664** 百万円 ↑
前期比 2.5% UP

- ・自動車のCASE関連の受注が堅調。
- ・家電、IT・情報機器分野の需要が増加。
- ・建設業界の計画遅延により住宅関連は低迷。

産機事業

売上高 **6,642** 百万円 ↑
前期比 11.5% UP

- ・自動車業界を中心に国内ねじ締め機の受注が堅調。
- ・業界を問わず人手不足による自動化需要が高まる。
- ・EV販売の減速や米国での設備投資意欲の抑制を受け低迷。

制御事業

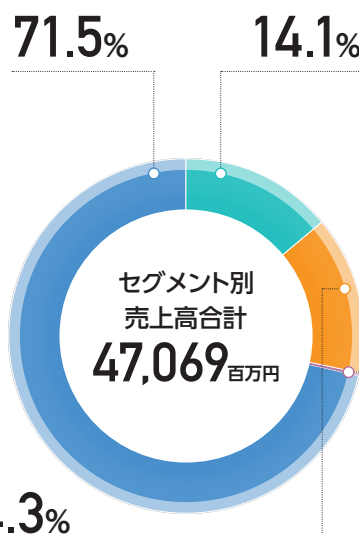
売上高 **6,743** 百万円 ↑
前期比 14.0% UP

- ・PFAS規制に対応した分析装置が欧州で好調。
- ・自動車業界向け部品検査装置の大型受注。
- ・有機溶剤リサイクル事業の共同開発をスタート。

メディカル事業

売上高 **19** 百万円 ↑
前期比 15.2% UP

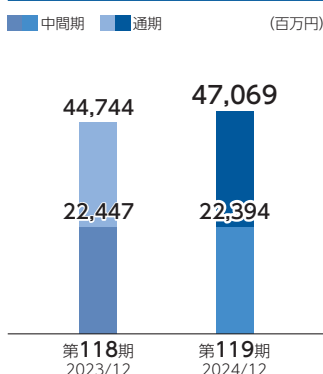
- ・「医療用生体内溶解性高純度マグネシウム材料」の米国特許取得。
- ・医療用製品製造販売業の認可により事業の幅を広げる取り組みを実施。



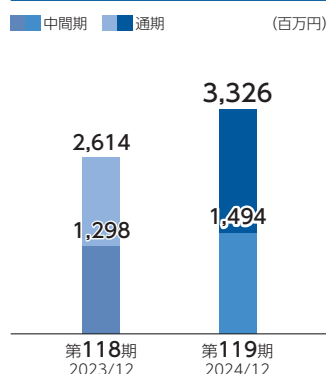
連結財務ハイライト

CONSOLIDATED FINANCIAL HIGHLIGHTS

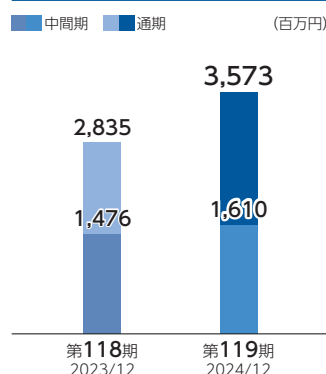
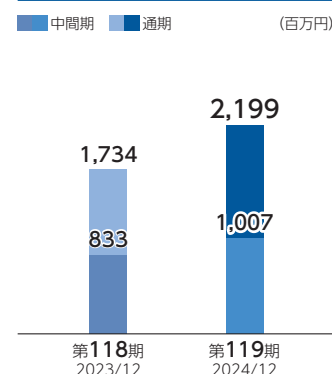
売上高



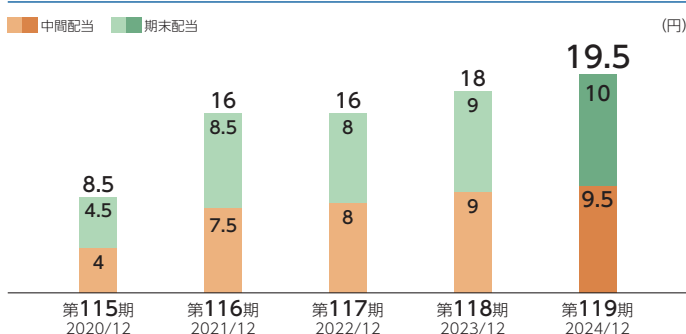
営業利益



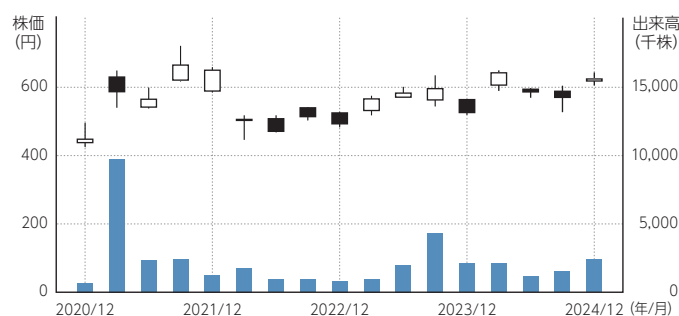
経常利益

親会社株主に帰属する
当期(中間)純利益

1株当たり配当金の推移



株価チャート



本年は中期経営計画「Mission G-second」の最終年度となります。
当社が掲げる4つの成長戦略（事業拡大戦略・環境戦略・人材戦略・財務戦略）のここまでの進捗をご紹介します。

Growth#1 事業拡大戦略 ～顧客・市場ニーズや世界動向を捉えながらグロースターゲットの達成に向けて取り組んでいます～

■CAGR・年平均成長率（2022年比）

2023～2024年実績	2025年目標
3.4%	4.4%

■ROS営業利益増減（2022年比）

2023年実績	2024年実績	2025年目標
△0.8pt	+0.4pt	+0.5pt



- ▶ 非事業資産の圧縮による経営資源の効率的な活用
- ▶ CASE関連需要の高まりでオリジナル製品のねじや精密プレス品が伸長
- ▶ 生産コストの上昇を補う価格交渉による利益率改善
- ▶ 欧州拠点での分析装置の拡販による売上拡大

Growth#2 環境戦略 ～製品を通して、そして製造プロセスを通して環境課題の解決に取り組んでいます～

■CO2排出量（2019年比）

2024年実績	2025年目標
16.4%削減	12%削減

■廃棄量（2019年比）

2024年実績	2025年目標
30.0%削減	5%削減



- ▶ イーセップ株式会社と「有機溶剤リサイクル回収装置」の共同開発をスタート
- ▶ 軽量化部品締結のラインナップ拡張によるESG支援
- ▶ タイ現地法人の工場に太陽光パネル設置
- ▶ 城山工場（産機）の断熱改修工事によるエネルギー効率の改善

Growth#3 人材戦略 ～積極的に人的資本へ投資し、労働生産性を高めるための人材育成に取り組んでいます～

■労働生産性（2022年比）

2024年実績	2025年目標
3.8%UP	24%UP

■エンゲージメント

2022年実績	2024年実績	2025年目標
3.5pt	3.5pt	3.8pt以上



- ▶ 従業員の健康に関する取り組みが評価され、「健康経営銘柄2025」に選定（3年ぶり3回目）
- ▶ 給与支給の上、学費免除で通学可能な「次世代若手技術者養成プログラム」の活用
- ▶ 社長との座談会「MVPミーティング」の実施による意見交換、理念浸透
- ▶ 生活習慣病リスク低減のための独自の取り組み「Nicotto7」による従業員の健康推進

Growth#4 財務戦略 ～資金管理の最適化を図りながら、投資効率を高める指標管理に取り組んでいます～

■ROIC

2022年実績	2024年実績	2025年目標
5.7%	6.7%	8%以上

■ROE

2022年実績	2024年実績	2025年目標
6.1%	6.6%	9%以上



- ▶ CMS（キャッシュマネジメントサービス）拡張によるグループ負債圧縮の推進
- ▶ 投下資本回転率向上のための固定資産の圧縮
- ▶ 中期経営計画期間中の累進配当（1株当たり18円を下限）の実施
- ▶ 機関投資家などを対象とした工場見学会の開催やグローバルサイト開設など情報開示や対話機会の創出

会社概要

(2024年12月31日現在)

CORPORATE PROFILE

株式の状況

(2024年12月31日現在)

STOCK INFORMATION

会社概要

社 名 日東精工株式会社 (NITTOSEIKO CO., LTD.)
 本 社 所 在 地 京都府綾部市井倉町梅ヶ畑20番地
 設 立 年 月 日 1938年2月25日
 資 本 金 3,522,580,100円
 従 業 員 数 連結 1,912名 単体 517名
 主 業 事 業 内 容 各種工業用ファスナーの製造販売
 各種自動組立機の製造販売
 各種流量計および検査装置の製造販売
 各種医療機器の製造販売

取締役、監査役および執行役員 (2025年3月27日現在)

代表取締役会長 兼 C E O	材 木 正 己	監査役(常勤)	北 谷 明
代表取締役社長 兼 C O O	荒 賀 誠	監査役(社外)	森 田 真一郎
取締役 常務執行役員	松 本 真 一	監査役(社外)	仲 雅 彦
取締役 常務執行役員	浅 井 基 樹	執行役員	石 原 雅 和
取締役 執行役員	石 丸 元 国	執行役員	桐 村 和 也
取締役 執行役員	小 雲 康 弘	執行役員	上 原 規
取締役(社外)	塩 見 満	執行役員	坂 本 禎 人
取締役(社外)	平 尾 一 之		
取締役(社外)	勝 見 九 重		

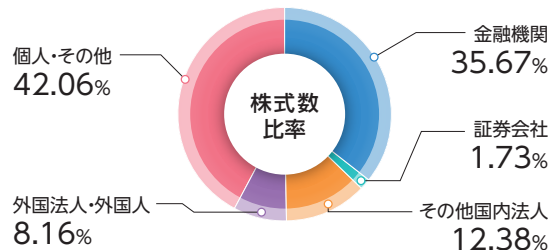
株式の状況

発行可能株式総数 98,800,000株
 発行済株式の総数 39,985,017株
 株主数 7,995名
 大株主

株主名	持株数	持株比率
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	4,373(千株)	11.86(%)
日東精工協会	3,577	9.70
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	3,475	9.43
株式会社京都銀行	1,855	5.03
株式会社三菱UFJ銀行	1,347	3.65
日東精工従業員持株会	953	2.58
三井住友信託銀行株式会社	675	1.83
日本生命保険相互会社	619	1.68
第一生命保険株式会社	600	1.62
オリップ株式会社	600	1.62
株式会社ユニタス	600	1.62

(注) 1. 持株数の千株未満は切り捨てております。
 2. 自己株式3,133千株を除いて計算しております。

所有者別株式分布状況



株主メモ

事 業 年 度 毎年1月1日から12月31日まで
 定 時 株 主 総 会 毎年3月下旬
 基 準 日 定時株主総会・期末配当 毎年12月31日
 中 間 配 当 毎年6月30日
 株主名簿管理人 三井住友信託銀行株式会社
 特 別 口 座 の 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
 口 座 管 理 機 関 三井住友信託銀行株式会社
 (郵便物送付先) 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
 (電話照会先) 電話 0120-782-031(フリーダイヤル)
 受付時間 9:00~17:00(土日休日除く)
 取次事務は三井住友信託銀行株式会社の全国各支店で行っております。
 公 告 方 法 電子公告とし、当社ホームページに掲載いたします。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
 公告掲載URL (<https://www.nittoseiko.co.jp/>)

住所変更、単元未満株式の 買取・買増等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。
 なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

未払配当金の支払について

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

ホームページのご案内

当社では、ホームページにて企業情報を随時開示しております。製品情報、新着情報等のほか、IR情報ページでは、決算短信等を掲載しております。
 また、サステナビリティページでは統合レポートも掲載しております。



<https://www.nittoseiko.co.jp/>

